

対象校No. 885
注1

学校コード F127310108241
注2

変更年度 令和 5年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更
注2

大阪成蹊大学 経営学部 経営学科



収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園

令和6年5月1日現在

作成担当者		
担当部局（課）名	経営企画本部	経営企画部
職名・氏名	フチョウ 部長	マツカワ マサユキ 松川 正幸
電話番号	06-6829-2620（内線：1251）	
（夜間）	06-6829-2620（内線：1251）	
e-mail	ksh@osaka-seikei.ac.jp	

- （注） 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。
- 2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。
例） ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①経営学部経営学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	6

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人大阪成蹊学園

(2) 大 学 名

大阪成蹊大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒533-0007

大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(イイ シゲル) 石 井 茂 (平成22年4月)		
学 長	(ムサノ マコト) 武蔵野 實 (平成25年4月)	(ナカムラ ヨシマサ) 中 村 佳 正 (令和5年4月)	任期満了に伴う交代 (令和5年4月) (5)
学 部 長	(オカダ イサオ) 岡 田 功 (令和4年4月)		
副 学 部 長	(イナムラ マサミ) 稲 村 昌 南 (令和4年4月)		
学 科 長	(イナムラ マサミ) 稲 村 昌 南 (平成28年10月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を () 書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載 (昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正) するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考				
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
経営学部 経営学科 学士（経営学）	4 年	110 人	140 人	2年次 － 人 3年次 1 人 4年次 － 人	2年次 － 人 3年次 10 人 4年次 － 人	442 人	580 人	令和5 年度	－	入学定員を110名から140名に変更（令和4年4月）（4） 3年次編入学定員を1名から10名に変更（令和5年4月）（5）					
対象年度 区 分	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		春季入学以外の学 期区分について	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 （控除後）
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 － （－） [－]	人 － （－） [－]	人 － （－） [－]	人 － （－） [－]	人 － （－） [－]	人 － （－） [－]	140人 140 （ 1 ） [3]	－人 － （ 1 ） [－]	140人 140 （ 10 ） [2]	－人 － （ 10 ） [2]	140人 140 （ 10 ） [2]	－	1. 10倍	1. 10倍	
志願者数	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	826 (10) [7]	－ （－） [－]	689 (5) [3]	－ （－） [－]	452 (16) [9]				－ （－） [－]
受験者数	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	690 (10) [7]	－ （－） [－]	660 (5) [3]	－ （－） [－]	420 (16) [8]				－ （－） [－]
合格者数	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	321 (5) [4]	－ （－） [－]	304 (5) [2]	－ （－） [－]	323 (7) [4]				－ （－） [－]
B 入学者数	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	170 (5) [3]	－ （－） [－]	180 (4) [2]	－ （－） [－]	141 (7) [3]				－ （－） [－]
入学定員超過率 B／A	－		－		－		1. 21		1. 28		1. 00				

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「－」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）Ⅳ. 33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

2 既設大学等の状況

大 学 の 名 称		大 阪 成 蹊 大 学									収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
経営学部	4	260	3年次11人	1,022	－	1.12	1.11	令和4 令和5	平成15	－				
経営学科	4	140	3年次10人	550	学士(経営学)	1.10	1.10	令和4 令和5	平成15	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年度入学定員変更（110→140） 令和5年度3年次編入学定員変更（1→10）			
スポーツマネジメント学科	4	120	3年次1人	472	学士(経営学)	1.14	1.13	令和4	平成28	同上	令和4年度入学定員変更（110→120）			
国際観光ビジネス学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成30	同上	令和4年度入学生より学生募集停止、 令和6年度入学生より3年次編入学生募集停止			
国際観光学部	4	80	3年次2人	242	－	0.83	－	－	令和4	－	令和4年4月開設			
国際観光学科	4	80	3年次2人	242	学士(経営学)	0.83	－	－	令和4	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年4月開設			
教育学部	4	220	3年次5人	870	－	1.09	1.08	令和4	平成26	－				
教育学科	4	220	3年次5人	870	学士(教育学)	1.09	1.08	令和4	平成26	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号				
初等教育専攻	4	150	3年次5人	600	学士(教育学)	1.15	1.14	令和4	平成26	同上	令和4年度入学定員変更（140→150）			
中等教育専攻	4	70	－	270	学士(教育学)	0.95	－	令和4	平成30	同上	令和4年度入学定員変更（60→70）			
芸術学部	4	240	3年次7人	884	－	1.11	1.09	令和4 令和5 令和6	平成18	－				
造形芸術学科	4	240	3年次7人	884	学士(芸術)	1.11	1.09	令和4 令和5 令和6	平成18	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年度入学定員変更（190→220） 令和5年度3年次編入学定員変更（1→7） 令和6年度入学定員変更（220→240）			
データサイエンス学部	4	80	－	160	－	0.75	－	－	令和5	－	令和5年4月開設			
データサイエンス学科	4	80	－	160	学士(データサイエンス)	0.75	－	－	令和5	大阪府大阪市東淀川区相川1丁目3番7号	令和5年4月開設			
看護学部	4	80	－	160	－	1.06	1.06	－	令和5	－	令和5年4月開設			
看護学科	4	80	－	160	学士(看護学)	1.06	1.06	－	令和5	大阪府大阪市東淀川区相川1丁目3番7号	令和5年4月開設			
大学全体	4	960	25	3,338	－	－	－	－	－	－				

（注）・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
認 可 時 (令和4年度)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営学部経営学科）	【ＡＣ】 指摘事項 (改善)	入学手続き状況や過年度の歩留り率等を考慮して、適切な入学者数の受入れが出来るよう努めている。令和6年度は、入学定員140名に対して入学者141名、入学定員充足率は1.00倍、収容定員充足率は1.10倍となり、令和5年度の収容定員充足率1.19倍から適正な範囲へと改善された。(6)	履行済	今後も引き続き適切な入学者数の受入れが出来るよう努める。(6)

- (注) ・ 「認可時」には、認可時に付された附帯事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5) (6)」と記載してください。
【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

対象校No. 886

注1

学校コード F127310108241

注2

変更年度

令和

4年度

認可

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

注2

大阪成蹊大学

経営学部

スポーツマネジメント学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	経営企画本部	経営企画部
職名・氏名	フチョウ 部長	マツカワ マサユキ 松川 正幸
電話番号	06-6829-2620（内線：1251）	
（夜間）	06-6829-2620（内線：1251）	
e-mail	ksh@osaka-seikei.ac.jp	

- （注） 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。
- 2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。
例） ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①経営学部スポーツマネジメント学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	6

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人大阪成蹊学園

(2) 大 学 名

大阪成蹊大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒533-0007
大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(イイ シゲル) 石 井 茂 (平成22年4月)		
学 長	(ムサシノ マコト) 武蔵野 實 (平成25年4月)	(ナカムラ ヨシマサ) 中村 佳正 (令和5年4月)	任期満了に伴う交代(令和5年4月) (5)
学 部 長	(オカダ イサオ) 岡 田 功 (令和4年4月)		
副 学 部 長	(イナムラ マサミ) 稲村 昌南 (令和4年4月)		
学科長	(カン フミヒコ) 菅 文彦 (平成31年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)
令和6年度に報告する内容 → (6)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考					
	修業年限	入学定員		編入学定員		收容定員										
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後									
経営学部 経営学科 学士（経営学）	4 年	110 人	120 人	2年次 － 人 3年次 1 人 4年次 － 人	2年次 － 人 3年次 1 人 4年次 － 人	442 人	482 人	令和4 年度	－							
対象年度 区 分	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		春季入学以外の学 期区分について	收容定員 充 足 率	收容定員 充 足 率 （控除後）	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 － () []	人 － () []	人 － () []	人 － () []	人 － () []	120人 120 () []	－人 120 () []	120人 120 () []	－人 120 () []	－			1. 14倍	1. 13倍		
志願者数	－ () []	－ () []	－ () []	－ () []	－ () []	339 () []	－ () []	356 () []	－ () []						251 () []	－ () []
受験者数	－ () []	－ () []	－ () []	－ () []	－ () []	301 () []	－ () []	334 () []	－ () []						245 () []	－ () []
合格者数	－ () []	－ () []	－ () []	－ () []	－ () []	184 () []	－ () []	202 () []	－ () []						193 () []	－ () []
B 入学者数	－ () []	－ () []	－ () []	－ () []	－ () []	142 () []	－ () []	146 () []	－ () []						136 () []	－ () []
入学定員超過率 B／A	－		－		－		1. 18		1. 21						1. 13	

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和６年度までの６年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「－」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 「收容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における５月１日現在の收容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和７年度開設用）Ⅳ. 33收容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の收容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「收容定員充足率（控除後）」には、「收容定員充足率」が1. 00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「收容定員充足率」を記入してください。なお、「收容定員充足率」が1. 00倍以下の場合や、1. 00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「收容定員充足率」は、「２ 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

2 既設大学等の状況

大 学 の 名 称		大 阪 成 蹊 大 学								収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考		
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度				
経営学部	4	260	3年次11人	1,022	－	1.12	1.11	令和4 令和5	平成15	－			
経営学科	4	140	3年次10人	550	学士 (経営学)	1.10	1.10	令和4 令和5	平成15	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年度入学定員変更（110→140） 令和5年度3年次編入学定員変更（1→10）		
スポーツマネジメント学科	4	120	3年次1人	472	学士 (経営学)	1.14	1.13	令和4	平成28	同上	令和4年度入学定員変更（110→120）		
国際観光ビジネス学科	4	－	－	－	学士 (経営学)	－	－	－	平成30	同上	令和4年度入学生より学生募集停止、 令和6年度入学生より 3年次編入学生募集停止		
国際観光学部	4	80	3年次2人	242	－	0.83	－	－	令和4	－	令和4年4月開設		
国際観光学科	4	80	3年次2人	242	学士 (経営学)	0.83	－	－	令和4	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年4月開設		
教育学部	4	220	3年次5人	870	－	1.09	1.08	令和4	平成26	－			
教育学科	4	220	3年次5人	870	学士 (教育学)	1.09	1.08	令和4	平成26	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号			
初等教育専攻	4	150	3年次5人	600	学士 (教育学)	1.15	1.14	令和4	平成26	同上	令和4年度入学定員変更（140→150）		
中等教育専攻	4	70	－	270	学士 (教育学)	0.95	－	令和4	平成30	同上	令和4年度入学定員変更（60→70）		
芸術学部	4	240	3年次7人	884	－	1.11	1.09	令和4 令和5 令和6	平成18	－			
造形芸術学科	4	240	3年次7人	884	学士 (芸術)	1.11	1.09	令和4 令和5 令和6	平成18	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年度入学定員変更（190→220） 令和5年度3年次編入学定員変更（1→7） 令和6年度入学定員変更（220→240）		
データサイエンス学部	4	80	－	160	－	0.75	－	－	令和5	－	令和5年4月開設		
データサイエンス学科	4	80	－	160	学士 (データサイエンス)	0.75	－	－	令和5	大阪府大阪市東淀川区相川1丁目3番7号	令和5年4月開設		
看護学部	4	80	－	160	－	1.06	1.06	－	令和5	－	令和5年4月開設		
看護学科	4	80	－	160	学士 (看護学)	1.06	1.06	－	令和5	大阪府大阪市東淀川区相川1丁目3番7号	令和5年4月開設		
大学全体	4	960	25	3,338	－	－	－	－	－	－			

（注）・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
認 可 時 (令和4年度)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営学部経営学科）	【ＡＣ】 指摘事項 (改善)	入学手続き状況や過年度の歩留り率等を考慮して、適切な入学者数の受入れが出来るよう努めている。令和6年度は、入学定員140名に対して入学者141名、入学定員充足率は1.00倍、収容定員充足率は1.10倍となり、令和5年度の収容定員充足率1.19倍から適正な範囲へと改善された。(6)	履行済	今後も引き続き適切な入学者数の受入れが出来るよう努める。(6)

- (注) ・ 「認可時」には、認可時に付された附帯事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5) (6)」と記載してください。
【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

対象校No. 884
注1

学校コード F127310108241
注2

変更年度 令和 4年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更
注2

大阪成蹊大学 教育学部 教育学科



収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園

令和6年5月1日現在

作成担当者		
担当部局（課）名	経営企画本部	経営企画部
職名・氏名	フチョウ 部長	マツカワ マサユキ 松川 正幸
電話番号	06-6829-2620（内線：1251）	
（夜間）	06-6829-2620（内線：1251）	
e-mail	ksh@osaka-seikei.ac.jp	

- （注） 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。
- 2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。
例） ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①教育学部教育学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	6

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人大阪成蹊学園

(2) 大 学 名

大阪成蹊大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒533－0007
大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(イイ シゲル) 石 井 茂 (平成22年4月)		
学 長	(ムサシノ マコト) 武蔵野 實 (平成25年4月)	(ナカムラ ヨシマサ) 中村 佳正 (令和5年4月)	任期満了に伴う交代 (令和5年4月) (5)
学 部 長	(ヤマモト トシヤ) 山本 智也 (令和2年4月)		
副 学 部 長	(ツジムラ ケイゾウ) 辻村 敬三 (令和2年4月)		
学 科 長	(ハシモト タカヒロ) 橋本 隆公 (令和3年4月)		
学 科 長	(ホシガキ アツロウ) 寶学 淳郎 (令和元年10月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)
令和6年度に報告する内容 → (6)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載 (昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正) するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考				
	修業年限	入学定員		編入学定員		收容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
教育学部 教育学科 学士（教育学）	4 年	200 人	220 人	2年次 － 人 3年次 5 人 4年次 － 人	2年次 － 人 3年次 5 人 4年次 － 人	810 人	890 人	令和4 年度	－						
対象年度 区 分	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		春季入学以外の学 期区分について	收容定員 充 足 率	收容定員 充 足 率 （控除後）
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 － () []	人 － () []	人 － () []	人 － () []	人 － () []	220人 220 (5) [-]	－人 220 (5) [-]	220人 220 (5) [-]	－人 220 (5) [-]	220人 220 (5) [-]	－ <				

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和６年度までの６年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「－」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 「收容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における５月１日現在の收容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和７年度開設用）Ⅳ. 33收容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の收容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「收容定員充足率（控除後）」には、「收容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「收容定員充足率」を記入してください。
なお、「收容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「收容定員充足率」は、「２ 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

2 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	大 阪 成 蹊 大 学									収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備 考		
経営学部	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度				
経営学科	4	260	3年次11	1,022	－	1.12	1.11	令和4 令和5	平成15	－	令和4年度入学定員変更（110→140） 令和5年度3年次編入学定員変更（1→10）		
スポーツマネジメント学科	4	140	3年次10	550	学士 （経営学）	1.10	1.10	令和4 令和5	平成15	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号			
国際観光ビジネス学科	4	120	3年次1	472	学士 （経営学）	1.14	1.13	令和4	平成28	同上	令和4年度入学定員変更（110→120）		
国際観光学部	4	－	－	－	学士 （経営学）	－	－	－	平成30	同上	令和4年度入学生より学生募集停止、 令和6年度入学生より 3年次編入学生募集停止		
国際観光学科	4	80	3年次2	242	－	0.83	－	－	令和4	－	令和4年4月開設		
国際観光学科	4	80	3年次2	242	学士 （経営学）	0.83	－	－	令和4	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年4月開設		
教育学部	4	220	3年次5	870	－	1.09	1.08	令和4	平成26	－			
教育学科	4	220	3年次5	870	学士 （教育学）	1.09	1.08	令和4	平成26	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号			
初等教育専攻	4	150	3年次5	600	学士 （教育学）	1.15	1.14	令和4	平成26	同上	令和4年度入学定員変更（140→150）		
中等教育専攻	4	70	－	270	学士 （教育学）	0.95	－	令和4	平成30	同上	令和4年度入学定員変更（60→70）		
芸術学部	4	240	3年次7	884	－	1.11	1.09	令和4 令和5 令和6	平成18	－			
造形芸術学科	4	240	3年次7	884	学士 （芸術）	1.11	1.09	令和4 令和5 令和6	平成18	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年度入学定員変更（190→220） 令和5年度3年次編入学定員変更（1→7） 令和6年度入学定員変更（220→240）		
データサイエンス学部	4	80	－	160	－	0.75	－	－	令和5	－	令和5年4月開設		
データサイエンス学科	4	80	－	160	学士 （データサイエンス）	0.75	－	－	令和5	大阪府大阪市東淀川区相川1丁目3番7号	令和5年4月開設		
看護学部	4	80	－	160	－	1.06	1.06	－	令和5	－	令和5年4月開設		
看護学科	4	80	－	160	学士 （看護学）	1.06	1.06	－	令和5	大阪府大阪市東淀川区相川1丁目3番7号	令和5年4月開設		
大学全体	4	960	25	3,338	－	－	－	－	－	－			

（注）・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
- ・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
- ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
- ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
- ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
- ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
認 可 時 (令和4年度)	該当なし				
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営学部経営学科）	【ＡＣ】 指摘事項 (改善)	入学手続き状況や過年度の歩留り率等を考慮して、適切な入学者数の受入れが出来るよう努めている。令和6年度は、入学定員140名に対して入学者141名、入学定員充足率は1.00倍、収容定員充足率は1.10倍となり、令和5年度の収容定員充足率1.19倍から適正な範囲へと改善された。(6)	履行済	今後も引き続き適切な入学者数の受入れが出来るよう努める。(6)

- (注) ・ 「認可時」には、認可時に付された附帯事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5) (6)」と記載してください。
【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

対象校No. 884
注1

学校コード F127310108241
注2

変更年度 令和 4年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更
注2

大阪成蹊大学 教育学部 教育学科 初等教育専攻



収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園
令和6年5月1日現在

作成担当者		
担当部局（課）名	経営企画本部	経営企画部
職名・氏名	フチョウ 部長	マツカワ マサユキ 松川 正幸
電話番号	06-6829-2620（内線：1251）	
（夜間）	06-6829-2620（内線：1251）	
e-mail	ksh@osaka-seikei.ac.jp	

- (注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。
- 2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。
例） ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考				
	修業年限	入学定員		編入学定員		收容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
教育学部 教育学科 初等教育専攻 学士（教育学）	4 年	140 人	150 人	2年次 － 人 3年次 5 人 4年次 － 人	2年次 － 人 3年次 5 人 4年次 － 人	570 人	610 人	令和4 年度	－						
対象年度 区 分	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		春季入学以外の学 期区分について	收容定員 充 足 率	收容定員 充 足 率 （控除後）
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 － () []	人 － () []	人 － () []	人 － () []	人 － () []	150人 150 (5) []	－ 人 － () []	150人 150 (5) []	－ 人 － () []	150人 150 (5) []	－ 人 － () []	－	1. 15倍	1. 14倍	
志願者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	682 (5) []	人 () []	500 (1) []	人 () []	507 (5) []	人 () []				
受験者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	587 (5) []	人 () []	471 (1) []	人 () []	483 (5) []	人 () []				
合格者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	309 (5) []	人 () []	293 (1) []	人 () []	304 (5) []	人 () []				
B 入学者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	181 (4) []	人 () []	189 (1) []	人 () []	173 (5) []	人 () []				
入学定員超過率 B／A	－		－		－		1. 20		1. 26		1. 15				

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和６年度までの６年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「－」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）・短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 「收容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における５月１日現在の收容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和７年度開設用）Ⅳ. 33收容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の收容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「收容定員充足率（控除後）」には、「收容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「收容定員充足率」を記入してください。なお、「收容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「收容定員充足率」は、「２ 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 884

注1

学校コード F127310108241

注2

変更年度

令和

4年度

認可

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

注2

大阪成蹊大学

教育学部

教育学科

中等教育専攻

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	経営企画本部	経営企画部
職名・氏名	フチョウ 部長	マツカワ マサユキ 松川 正幸
電話番号	06-6829-2620（内線：1251）	
（夜間）	06-6829-2620（内線：1251）	
e-mail	ksh@osaka-seikei.ac.jp	

- （注） 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。
- 2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。
例） ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考				
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
教育学部 教育学科 中等教育専攻 学士（教育学）	4 年	60 人	70 人	2年次 － 人 3年次 － 人 4年次 － 人	2年次 － 人 3年次 － 人 4年次 － 人	240 人	280 人	令和4 年度	－						
対象年度 区 分	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		春季入学以外の学 期区分について	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 （控除後）
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	70人 70 (－) [－]	人 － (－) [－]	70人 70 (－) [－]	人 － (－) [－]	70人 70 (－) [－]	－ 				

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「－」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 887
注1

学校コード F127310108241
注2

変更年度 令和 6年度

認可

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更
注2

大阪成蹊大学 芸術学部 造形芸術学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園
令和6年5月1日現在

作成担当者		
担当部局（課）名	経営企画本部	経営企画部
職名・氏名	フチョウ 部長・	マツカフ 松川 マサユキ 正幸
電話番号	06-6829-2620（内線：1251）	
（夜間）	06-6829-2620（内線：1251）	
e-mail	ksh@osaka-seikei.ac.jp	

- （注） 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。
- 2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。
例） ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①芸術学部造形芸術学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	6

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人大阪成蹊学園

(2) 大 学 名

大阪成蹊大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒533－0007
大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(イイ シゲル) 石 井 茂 (平成22年4月)		
学 長	(ムサシ マコト) 武蔵野 實 (平成25年4月)	(ナカムラ ヨシマサ) 中村 佳正 (令和5年4月)	任期満了に伴う交代 (令和5年4月) (5)
学 部 長	(イトリ ケンジ) 糸曾 賢志 (平成31年4月)		
学科長	(イイ マサキ) 石 井 理之 (令和3年4月)		
	(キリハラ カズシ) 桐原 一史 (令和4年4月)		

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を () 書きで記入してください。
(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)
令和6年度に報告する内容 → (6)
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載 (昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正) するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考				
	修業年限	入学定員		編入学定員		收容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
芸術学部 造形芸術学科 学士（芸術）	4 年	190 人	240 人	2年次 － 人 3年次 1 人 4年次 － 人	2年次 － 人 3年次 7 人 4年次 － 人	762 人	974 人	令和6 年度	－	入学定員を190名から220名に変更（令和4年4月）（4） 3年次編入学定員を1名から7名に変更（令和5年4月）（5） 入学定員を220名から240名に変更（令和6年4月）（6）					
対象年度 区 分	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		春季入学以外の学 期区分について	收容定員 充 足 率	收容定員 充 足 率 （控除後）
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	220人 220 (1) [3]	－人 － (－) [－]	220人 220 (7) [2]	－人 － (－) [－]	240人 240 (7) [2]	－人 － (－) [－]	－	1.11倍	1.09倍
志願者数	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	798 (9) [11]	人 (－) [－]	587 (4) [11]	人 (－) [－]	594 (6) [23]	人 (－) [－]			
受験者数	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	653 (9) [10]	人 (－) [－]	572 (3) [8]	人 (－) [－]	579 (6) [20]	人 (－) [－]			
合格者数	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	260 (6) [1]	人 (－) [－]	269 (2) [2]	人 (－) [－]	324 (2) [8]	人 (－) [－]			
B 入学者数	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	人 (－) [－]	248 (5) [1]	人 (－) [－]	248 (2) [2]	人 (－) [－]	266 (1) [7]	人 (－) [－]			
入学定員超過率 B／A	－		－		－		1.12		1.12		1.10				

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「－」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 「收容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の收容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）Ⅳ.33收容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の收容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「收容定員充足率（控除後）」には、「收容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「收容定員充足率」を記入してください。
なお、「收容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「收容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

2 既設大学等の状況

大 学 の 名 称		大 阪 成 蹊 大 学									収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
経営学部	4	260	3年次11人	1,022	－	1.12	1.11	令和4 令和5	平成15	－				
経営学科	4	140	3年次10人	550	学士(経営学)	1.10	1.10	令和4 令和5	平成15	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年度入学定員変更(110→140) 令和5年度3年次編入学定員変更(1→10)			
スポーツマネジメント学科	4	120	3年次1人	472	学士(経営学)	1.14	1.13	令和4	平成28	同上	令和4年度入学定員変更(110→120)			
国際観光ビジネス学科	4	－	－	－	学士(経営学)	－	－	－	平成30	同上	令和4年度入学生より学生募集停止、 令和6年度入学生より3年次編入学生募集停止			
国際観光学部	4	80	3年次2人	242	－	0.83	－	－	令和4	－	令和4年4月開設			
国際観光学科	4	80	3年次2人	242	学士(経営学)	0.83	－	－	令和4	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年4月開設			
教育学部	4	220	3年次5人	870	－	1.09	1.08	令和4	平成26	－				
教育学科	4	220	3年次5人	870	学士(教育学)	1.09	1.08	令和4	平成26	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号				
初等教育専攻	4	150	3年次5人	600	学士(教育学)	1.15	1.14	令和4	平成26	同上	令和4年度入学定員変更(140→150)			
中等教育専攻	4	70	－	270	学士(教育学)	0.95	－	令和4	平成30	同上	令和4年度入学定員変更(60→70)			
芸術学部	4	240	3年次7人	884	－	1.11	1.09	令和4 令和5 令和6	平成18	－				
造形芸術学科	4	240	3年次7人	884	学士(芸術)	1.11	1.09	令和4 令和5 令和6	平成18	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	令和4年度入学定員変更(190→220) 令和5年度3年次編入学定員変更(1→7) 令和6年度入学定員変更(220→240)			
データサイエンス学部	4	80	－	160	－	0.75	－	－	令和5	－	令和5年4月開設			
データサイエンス学科	4	80	－	160	学士(データサイエンス)	0.75	－	－	令和5	大阪府大阪市東淀川区相川1丁目3番7号	令和5年4月開設			
看護学部	4	80	－	160	－	1.06	1.06	－	令和5	－	令和5年4月開設			
看護学科	4	80	－	160	学士(看護学)	1.06	1.06	－	令和5	大阪府大阪市東淀川区相川1丁目3番7号	令和5年4月開設			
大学全体	4	960	25	3,338	－	－	－	－	－	－				

(注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。

・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。

・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和4年度)	学外に向けた積極的な広報活動等を通じて、本学科における養成する人材像や卒業生が修得する知識・能力等について広く周知を図り、人材需要や就職先の新たな開拓に努めることが望ましい。	助言事項 ホームページにおける情報公開や大学案内の配布とともに、本学科の教育目的（養成する人材像）を明示した上で各コースの学びの特色と卒業生・在学生の学修成果等を取りまとめた「VISUAL ART BOOK」の配布等、積極的な広報活動・周知に努めた。正課のインターンシップ科目においては、人材需要の高まる企業等の実習受入先の開拓が進み、インターンシップ科目の履修者数は2020年度17人から2021年度54人、2022年度82人と大きく増加した。また、学内企業説明会の開催企業数（芸術系）は、2020年度38社、2021年度59社と増えている上、2022年度は5月時点で既に51社が開催し、9月末までに延べ100社以上が開催する見込みとなっている。こうしたインターンシップの実施や説明会の開催など、新規に開拓した企業数は、2022年度5月時点で既に8社に上り、9月末までに60社以上の開拓を見込んでいる。以上の通り、本学科の教育内容への理解を深める広報活動等が、インターンシップの実習受入の承諾や学内合同企業説明会への参加、積極的な採用活動に結びついており、人材需要・就職先の新たな開拓に努めることができる。（4）（5）（6）	履行済 今後も、企業等に対する積極的な広報活動等を引き続き強化し、本学科における教育内容と養成する人材像に対する理解を深めていき、インターンシップの受入や企業説明会の開催など正課内外の取組みで様々な連携関係を結ぶなどして、人材需要や就職先の新たな開拓に注力していく。（4）（5）（6）
認 可 時 (令和5年度)	経営学部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。	遵守事項 経営学科の入学手続き状況や過年度の歩留り率等を考慮して、適切な入学者数の受入れが出来るよう努めている。令和6年度は、入学定員140名に対して入学者141名、入学定員充足率は1.00倍、収容定員充足率は1.10倍となり、令和5年度の収容定員充足率1.19倍から適正な範囲へと改善された。（6）	履行済 今後も引き続き適切な入学者数の受入れが出来るよう努める。（6）
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営学部経営学科）	【A C】 指摘事項 (改善) 入学手続き状況や過年度の歩留り率等を考慮して、適切な入学者数の受入れが出来るよう努めている。令和6年度は、入学定員140名に対して入学者141名、入学定員充足率は1.00倍、収容定員充足率は1.10倍となり、令和5年度の収容定員充足率1.19倍から適正な範囲へと改善された。（6）	履行済 今後も引き続き適切な入学者数の受入れが出来るよう努める。（6）

（注）・ 「認可時」には、認可時に付された附帯事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「（5）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（6）」と記載してください。

【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「（5）（6）」と記載してください。

【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（6）」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。